

散歩道

ケア・ポイントコース

# Kea Point

## 世界自然遺産の 散歩道

歩くたびに発見がある



- ① ケア・ポイント展望台から眺めるミューラー氷河湖
- ② 右手にマウント・クックを眺めながらハーミテージ・ホテルを出発 ©The Hermitage
- ③ 体力に合わせてさまざまなコースが選べる ©The Hermitage
- ④ ケア・ポイント展望台より目の前に広がる雄大なマウント・セフトン ©Kei Konishi

### 平坦なコースを のんびりウォーキング

コースのスタート地点は、ハーミテージ・ホテル前です。最初はサザンアルプスに囲まれた平坦な道が続き、正面を見ると、遠くに白く輝くマウント・クックの勇姿が望めます。

キャンプ場からアクセスする道の合流点よりも少し手前には、ゴロゴロとした石が一面に広がる平原があります。ここからは周囲に連なる山々が一望でき、その様は壮観のひとつ。アオラキ/マウント・クック国立公園のビレッジが谷間に位置していることも、ひと目でわかります。

しばらく進むと、再び緑豊かなブッシュが茂るコースへ入ります。緩やかな曲線を描くコースには、ところどころに木道(ボードウォーク)が敷かれていますので歩きやすいでしょう。このあたりには、ニュージーランド特有の山岳オウム「ケア」といったさまざまな野鳥も生息しています。途中、左にそれる道がありますが、こちらへ進むとセアリー・ターンズという別のコースに入ってしまうので、注意しましょう。このあたりまでのコースは平坦なので、ウォーキング初心者や子供でも楽しく歩くことができます。軽く散歩をしたい時にも最適です。

散歩感覚でハイキングが楽しめる  
初心者向けコース。  
終点の展望台からは  
マウント・クックの神々しい山容が望めます。



レベル | ほとんどの年齢・体力の人に適する

距離 | 約2km | 所要 | 約2時間

車椅子でのアクセス | 可能

※距離と時間は目安です。  
©ニュージーランド政府観光局

### 山道をゆっくり歩き、 絶景の展望台へ到達

コースの後半になると、それまでの平坦なコースから、徐々に山道へと入っていきます。道幅は狭くなり、勾配もやや急になります。風が強いこともあるので、砂利に足元を取られないよう注意。春から夏のシーズン中は、高山植物を観察しながらゆっくりと登るといいでしょう。最後に少し傾斜のきつい坂道を上がりきると、終着地点の展望台があります。ここからは正面にマウント・クック、西側に懸垂氷河を擁したマウント・セフトン、東側にはマウント・ウェイクフィールドの雄々しい姿が堪能できます。

手前にはミューラー氷河のモレーンとミューラー氷河湖が広がり、その東対岸にフッカー・バレーコースが続いているのも見えるでしょう。小さな展望台内には簡易ベンチが設置されているので、休憩がてら、この雄大な美景を楽しめます。ランチボックスを持参して昼食をとるのもいいでしょう。絶好の撮影ポイントでもあります。なお、山特有の変わりやすい天候のため雨具は必須です。

詳しい情報は[www.newzealand.com](http://www.newzealand.com)へアクセスしてください